

明星っ子こども園 令和4年度 年間指導計画 5歳児（さくら組）

年間目標	●集団生活の中で意欲的に活動し、仲間との関わりを通して生きる力の基礎を増やす。 ●意欲的な活動を通して、疑問や発見などによる事物への関心を深める。 ●身の回りの事象に触れ、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 10項目	●健康な心と体 ●自立心 ●協同性 ●道徳性・規範意識の芽生え ●社会生活との関わり ●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 ●数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ●言葉による伝え合い ●豊かな感性と表現	小学校との連携（小学校教育との接続）	●地域の学校の展示会・音楽会・公開授業などを見学し、小学校に興味関心をもち、期待をする。 ●園児が小学校を訪問することで、小学校に興味をもつ。 ●小学生が職場体験をしに、園に来る。 ●保育記録を記入し、小学校に送付する。	健康・安全・災害	●区域に合わせ、水害・災害避難場所を確認し、防災用具の確認をし、把握する。 ●避難訓練の大切さ、意味を理解し、安全に避難しようとする。 ●健康な体づくりに関心をもち、内科検診等を通して、病気や事故防止などの認識を深められるようにする。	一年間の保育に対する自己評価	年長クラスとしての自覚を一人一人が持てるような声掛けを大切にし、仲間の中で認め合えるようなクラスづくりをおこなってきた。憧れられる存在になることで、ますますやる気にもなり、その気持ちが小学校に向かう意欲にもつながっていると感じる。
------	--	---------------------------	---	--------------------	---	----------	---	----------------	---

期	1期(4月～5月)	2期(6月～8月)	3期(9月～12月)	4期(1月～3月)
ねらい	●年長児としての自信と意欲をもち、様々な活動に取り組む。 ●新しい環境の中、落ち着いて生活し、遊びを楽しむ。 ●季節の変化や自然の美しさに興味をもつ。 ●友だちとの信頼関係を築く。 ●異年齢児と関わりを持ち、優しい心を育む。	●様々な活動を通し、運動機能を高め活発に遊ぶ。 ●共に遊びながら、気持ちを伝え合い、工夫し、幅を広げていく。 ●異年齢児と関わりを持ち、優しい心を育む。 ●プール遊びを楽しむ心も身体も開放する。 ●お泊り保育での体験を通じて自信をつける。	●仲間の必要性を実感し、自覚や自信を持ち、友達への頼しみや信頼感を高める。 ●同じ目的・目標を持ちながら一つのことを成し遂げていき、充実感を味わう。 ●様々な活動を通し、表現力を豊かにする。 ●異年齢児と関わりを持ち優しい心を育む。	●互いのよさを認め合いながら、集団生活のきまりを守り、見通しをもって生活する。 ●様々な経験や対人関係の広がりを通し、自立心を高め、就学への意欲をもつ。 ●一人一人の安全に対する認識や関心を高めていく。 ●異年齢児と関わりを持ち、優しい心を育む。
■養護(生命の保持・情緒の安定)	■健康な体づくりに関心をもち、食材と自らの身体づくりの因果関係も簡単に説明し、園児自身が苦手な食べ物に挑戦しようとする気持ちを育てる。 ■一人一人の気持ちを受け止めて、寄り添い、信頼関係を築いていけるようにする。 ■基本的な生活リズムを整え、健康な生活を送るために必要な習慣を身に付けていけるようにする。 ■保育教諭等との関わりの中で信頼関係を築き、自分の気持ちを伝え、安心して過ごせるようにする。 ■内科検診、衛生検査、健康視診等を通して、自分の体に興味をもてるようにする。 ■体をたっぷりと使い楽しみながら足腰をきたえる。	■健康な体づくりに関心をもち、食材と自らの身体づくりの因果関係も簡単に説明し、園児自身が苦手な食べ物に挑戦しようとする気持ちを育てる。 ■清潔で安全な環境を整え、適度な運動と休憩のバランスが取れた生活を送れるようにする。 ■自ら進んで行おうとする姿や、意欲を十分に認め、安定した生活が送れるようにする。 ■遊びの活動の中で、褒められたり認められたりし、満足感や自信をもてるようにする。 ■水分補給を行い、バランスのとれた食事をし、暑さに負けずに過ごせる体力づくりをしていく。	■健康な体づくりに関心をもち、食材と自らの身体づくりの因果関係も簡単に説明し、園児自身が苦手な食べ物に挑戦しようとする気持ちを育てる。 ■目標に向かい、最後までやり遂げる気持ちを育てるように認めたり、褒めたりしていく。 ■保育教諭等に認められたり、褒められたりする中で、自分に自信をもち生活できるようにする。 ■与えられた役割を責任をもって行い、当番活動をしったりし、積極的に生活する。	■健康な体づくりに関心をもち、食材と自らの身体づくりの因果関係も簡単に説明し、園児自身が苦手な食べ物に挑戦しようとする気持ちを育てる。 ■健康で安全な環境を整え、快適に過ごせるようにする。 ■基本的な生活習慣を身に付け、自分でできたことに自信や満足感を得られるようにする。 ■一人一人が安全に留意し、行動するように約束事を事前に伝える。 ■個々の自分らしさを大切に、充実した生活を送れるようにする。
★教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	★保育教諭等や友達との関わりを楽しみ戸外で伸び伸びと遊ぶ。 ★グループで活動する中で遊びを工夫し、計画を立てたり友達とのつながりを深める。 ★自然とふれあいながら、うさぎや虫や植物を育てるなかで命の尊さを認識する。 ★保育教諭等や友達の話を開き、内容を理解したり、言葉で自分の気持ちを伝えようとしたりする。 ★絵本や紙芝居に親しみ、その面白さが分かる。 ★友達と一緒に歌ったり、踊ったりすることを楽しみ、様々な素材を使用し製作することを楽しむ。	★暑さに負けずに食事を取り、体力づくりをし、夏の遊びを楽しんでいる。 ★生活に必要なきまりを理解し、行動する。 ★身の回りの事象や自然の変化に気付き、感性を豊かにし、生き物をいたわる気持ちを持つ。 ★自分の経験や思い、考えを自分の言葉で伝えていく。 ★身近な生活に使う簡単な物や遊びに使う物を工夫して作る。 ★歌詞や情景を思い浮かべながら歌うことや表現することを楽しむ。	★様々な運動器具に触れ、積極的に体を動かしていく。 ★皆で協力し、一つの目標に向かい、頑張る大切さや素晴らしいことを知る。 ★身近な自然の美しさや季節の移り変わりに親しみを持ち、気付く。 ★文字・記号などに関心をもち、 ★場面により言葉を使い分けしていく。 ★音楽を通して、音色の美しさやリズムの面白さを味わう。 ★イメージしたことや感じたことを言葉や造形等で表現する。 ★毎日の生活を通して、文字・数・標識等に興味をもち関心を深める。	★体の仕組みや器官等の名称、仕組みに興味・関心をもち、 ★様々な人との触れ合いを通して、自分が成長したことに気付き、感謝の気持ちをもつ。 ★生活の中で見通しをもち、時間を意識しながら行動していく。 ★文字を使って自分の名前を書くことに興味を持つ。 ★季節により自然に変化があることを知る。 ★生活の中で感じたことや、考えたことなどを自由に表現する。
■環境構成★援助・配慮	■園児自身が見通しを持ちやすい環境を整える。又、園児の作品等カレンダー・ピーポットに展示し、自信へと繋げていく。 ■身近な物を分かりやすく、整理整頓するスペースを作る。 ■画や体についての絵本を読み、興味をもたせていく。 ★新しい環境に喜びと不安を抱いているので、一人一人の生活リズムに合わせて、ゆとりをもち関わっていく。 ★一緒に生活や遊びの場を考えた作り作りしたりし、その過程を通して、年長組になった実感がもてるようにする。 ★暑さ寒さなど自分で調整できるようにする。	■自然の変化に気付けるよう、絵本や図鑑をすぐに見やすい位置に用意する。 ■時計を見ながら行動できるよう、時間の目安を決めながら行動する。 ■自分の思いを素直に表現していける場をつくっていく。 ★一人一人の気付きに共感し、自然の変化や動植物への興味・関心を育てていく。 ■個々の健康状態を把握し、異常を感じた時には対応していき、自分の体の状態を意識し、伝えられるようにしていく。	■様々な運動器具、用具の安全点検を行う。 ★皆で同じイメージを共有して劇ごっこなどを楽しむ。 ★皆で一つのことに取り組む楽しさを伝え、頑張っている姿を認め、あきらめずに挑戦していくことの大切さを知らせていく。 ★友だちと、自分とは異なる存在であることを様々な感情の経験を通じて受け止めていく。 ★友達同士で励まし合い、認め合えるよう見守っていく。	■生活の中で感じたことや考えたことを自由に表現する機会を設ける。 ■一日の生活の流れを見通し、行動できるように時計を用意し、黒板等に時間を書き、分かりやすく表示する。 ■小学校との交流を通し、就学への期待を膨らませると共に、〇〇先生と呼ぶことも伝えていく。 ★友達同士で考えを出し合いながら好きな遊びにじっくりと取り組んでいく時間やスペースを確保していく。 ★行事を通して自信を付け、誇りを持ち就学を迎えられるようにしていく。 ★友達と一緒に就学するのを楽しみに待てるような言葉掛けを行う。
●食育	●苦手なものでも自分から食べてみようと思えるように、仲間と一緒に食べる喜び作る喜びを感じる。	●お泊り保育などで包丁や色々な道具を使いこなし、仲間と共に作った食べる喜びを味わう。 ●様々な食材に触れる。収穫した喜びを感じる。	●様々な食材に触れる。収穫した喜びを感じる。	●餅つき、ひな祭りなどの行事を通じて日本の食文化を楽しむ。
保護者支援(地域・子育て支援)	●園の様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりしながら生活リズムを整え、信頼関係を築いていく。 ●全てを手助けするのではなく、自分で行おうとする気持ちを支えてもらい、見守ってもらう。	●成長していく様子をおたよりなどでも知らせ、温かく見守りながら励ましていくことの大切さを理解してもらおう。 ●園行事について十分に説明を行い、協力しながら進めているようにし、子どもの楽しむ姿を喜んでもらう。	●様々な行事を通し頑張っている姿を十分に認めてもらい、自信をもち活動していくようにする。 ●保護者とともに成長の様子を見守りながら、連携を深めていく。	●卒園に向けての生活や就学までに身に付けておきたいこと、準備しておくことなどを知らせていく。 ●成長を喜び、小学校に向け意欲的に過ごせるように連携を取る。
園行事及び園事業	入園・進級式／個人懇談／クラス懇談会／園庭開放／誕生日会／弁当日／乳児保育参加／身体測定	園庭開放／誕生日会／内科検診／歯科検診／プール開き／七夕まつり／年長お泊り保育／プール大会／弁当日／幼児クラス懇談会／身体測定	個人懇談／誕生日会／内科検診／歯科検診／園庭開放／運動会／年長園児大会／芋ほり／さんま大会／生活発表会／クリスマス会／クリスマス会(地域における公益的な取り組み)／弁当日／環境教育／身体測定	個人懇談／幼児クラス懇談会／誕生日会／園庭開放／新春祖父父母のつどい／節分／絵画展／うめ・さくら組お泊り保育／お別れ会／新入園児説明会／卒園式／弁当日／身体測定／交通安全教育／消防教育